

## ■スイス・フランス：ジュネーブ州、仏ビュジェ原子力発電所の閉鎖を求める

2016年3月3日付の報道によると、スイスジュネーブ州はフランス東部（アン県）にあるビュジェ原子力発電所の閉鎖を求めパリの裁判所に提訴した。同発電所は、ジュネーブから約70km（仏リヨンから約30km）の場所に位置し、ジュネーブ州は長年同発電所の閉鎖を求めてきた。ビュジェ原子力発電所は現在、1号機は解体中で、2-4号機が運転中、5号機は原子炉格納容器の漏えい率の問題により昨年8月から停止中である。ジュネーブ州の弁護士は、反原子力派として知られるルパージュ元フランス環境相が務めており、1年前からビュジェ原子力発電所の閉鎖を強制するための戦略を練ってきたという。